

●大分県国東市立安岐中学校

2色プリントの活用が 顕著な学力向上の一翼を担う。

朝自習や家庭学習など自己学習力の育成と小集団学習の工夫によって、生徒全体の学力向上を図った安岐中学校。

努力が実を結び、顕著な学力の向上が実現しましたが、2色プリントを効果的に生かしたことも要因の一つ。

どのように2色プリントを活用したかをレポートします。



財前俊弘校長

地域とのつながりを大切に

大分県国東半島東部、大分空港に近い国東市安岐町の安岐中学校（財前俊弘校長）は町内唯一の中学校。10クラス283名の生徒が学んでいます。

地域とのつながりを大切にしていくことが特色で学校新聞『暁雲』は地域の全戸に回覧し、学校情報を公開。全国新聞コンクールで2年連続内閣総理大臣賞を受賞するなど高い評価を受けています。

同校に2色デジタル印刷機が導入されたのは平成16年。以来、上原加代子先生（英語担当）を研究主任として2色印刷の効果を研究しています。

「せっかくの機会ですから、校内発行の印刷物は、すべて2色印刷を活用しています」（上原先生）
授業で使う学習プリントから学校新聞などの通信類、保護者との連絡文書、生徒会での活用など、多分野で使われていますが、その中で特筆すべきは、2色プリントの教材が学力向上の面で一翼を担っていると考えられることです。

2色プリントで 生徒の意欲をアップ

同校は、平成17年度から文部科学省指定の「学力向上拠点形成事業」研究校となり、「自ら意欲的に学ぶ生徒の育成」を研究テーマとして、学力向上に取り組みできました。

具体的には、朝自習で生徒が自分の補うべき箇所を知る↓家庭学習で補う↓テストで確認する、といった日常の学習や小集団学習などの実施です。

そこで朝学習に使用する小テスト、授業や家庭学習で使う学習プリント（教材、テストおよびその解答）に2色プリントが活用されました。

学習プリントでは、主に朝自習で使う教材の重要なポイントやテストの解答に色を使います。色をどこに使うかは、各教科の先生に任せられています。

サンプルで見ると、単元ゴールチャートでも、これから受ける

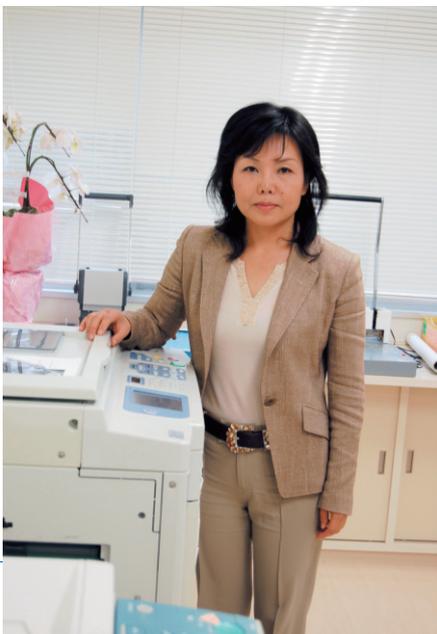
授業の「主な学習内容」、つまり意義や狙いを赤で印刷しています。

単元ゴールチャートの狙いは、それぞれの単元でこれから学習する内容を生徒が的確に把握すること。生徒が目標にどれだけ到達できたか自己評価し、学習へのモチベーションを上げることの2点です。

「全教科で作成し、生徒はファイルして保存しています」（財前校長）

学力の底上げが実現

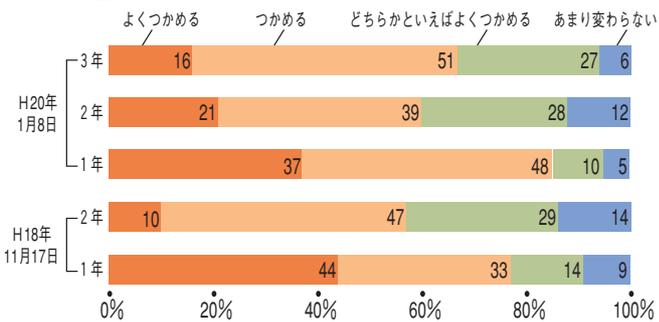
こうした努力は平成18年度から着実に実を結び、19年度NRT（全国標準診断的学力検査）で全学年・全教科で（また3年生の



2色デジタル印刷機の前に立つ上原加代子先生

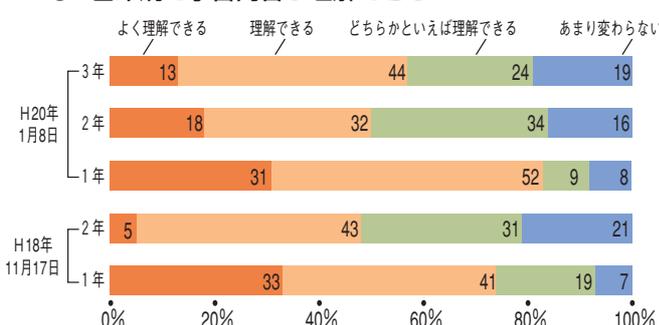
■生徒へのアンケート結果

●2色印刷で学習のポイントがつかめる



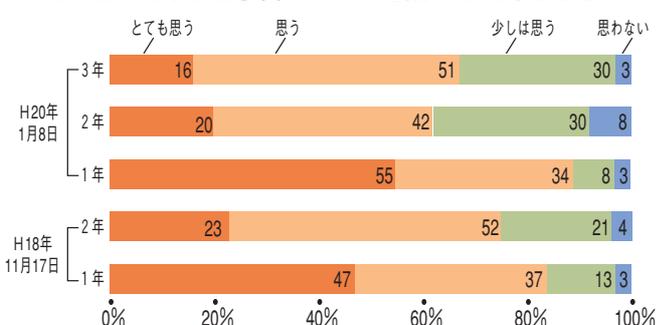
「よくつかめる」「つかめる」「どちらかといえばよくつかめる」の合計は、平成20年調査で9割以上になる。赤色をポイントに入れることで学習のポイントや重要な点がひと目で分かるようになり、学習しやすい点を高く評価しているようだ。(上原先生)

●2色印刷で学習内容が理解できる



平成20年調査で、「よく理解できる」「理解できる」を選んだ生徒は全体の63.3%。赤色印刷でポイントがつかめるが、学習内容の理解に直接結びついてはいないようだ。生徒の学習能力差や教師の指導方法に関係していると思われる。(上原先生)

●2色印刷は家庭学習やテスト勉強に効果的である



平成20年調査で、全体の72.7%が「とても思う」「思う」を選んでいる。2色印刷物は、家庭学習やテスト勉強に対する生徒の意欲を引き出し、知識の吸収・定着を促進する役割を果たしている。(上原先生)

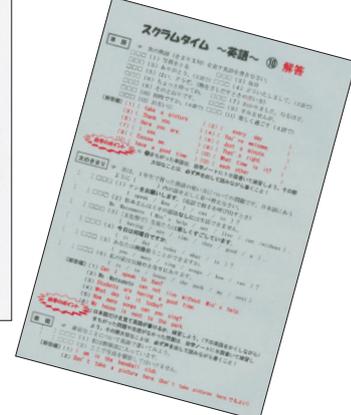
単元ゴールチャート

1年 国語 ゴールチャート	
単元名	ゴール
① 国語学習	12時間
② 国語学習内容	4時間
③ この単元で身につけてほしい力	自己評価
「読み書き」を習得して、読解の力や文章の力をつけること	A・B・C・D
④ 小論文学習	自己評価
「読み書き」を習得して、読解の力や文章の力をつけること	A・B・C・D

1年 数学 ゴールチャート	
単元名	ゴール
① 算数	12時間
② 算数学習内容	4時間
③ この単元で身につけてほしい力	自己評価
算数の基礎的な知識を習得すること	A・B・C・D
④ 小論文学習	自己評価
「読み書き」を習得して、読解の力や文章の力をつけること	A・B・C・D

1年 英語 ゴールチャート	
単元名	ゴール
① 英語学習	12時間
② 英語学習内容	4時間
③ この単元で身につけてほしい力	自己評価
「読み書き」を習得して、読解の力や文章の力をつけること	A・B・C・D
④ 小論文学習	自己評価
「読み書き」を習得して、読解の力や文章の力をつけること	A・B・C・D

学習プリント



「全国学力テスト」でも全国平均を大きく上回る結果が出ました。特に、成績の下位の生徒に著しい効果が出ました。学力の底上げが実現したということです(財前校長)

学力の向上は、複合的な取り組みによってもたらされたものですが、「そのなかに、2色」プリントを上手に教材やテストに活用したことが、学力向上の見逃せない要因だと思っています(上原先生)

効果はアンケートでも実証

2色プリントについて、平成18年11月と平成20年1月に生徒に対するアンケートを実施しています。グラフで見るとおり、①学習ポイントや赤色にすることで、重要な点がひと目で分かり、学習しやすくなった②内容の理解がやや不足。指導法などの工夫が必要③家庭学習やテスト勉強に効果的などの結果・分析が出ています。

「2色を活用することに関しては、昨年末、校内LANが整備されてパソコンが使いやすくなりましたし、先生方にも定着しました。今後も、学力向上のために2色プリントの活用を積極的に考えていきたいと思っています」(財前校長)



大分県国東市立安岐中学校